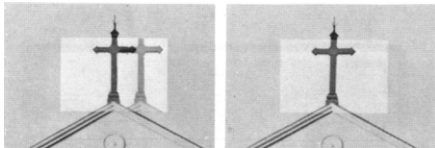
## 2.ピント合わせ

ピントが合っていないとき　　ピントが合ったとき

ファインダーをのぞきながらフォーカスノブ⑱を回して、中央にある黄色い距離計ニ重像部の二つに分れた被写体の像が完全に一致したとき、正しいピントが得られます。

**距離基準マーク**

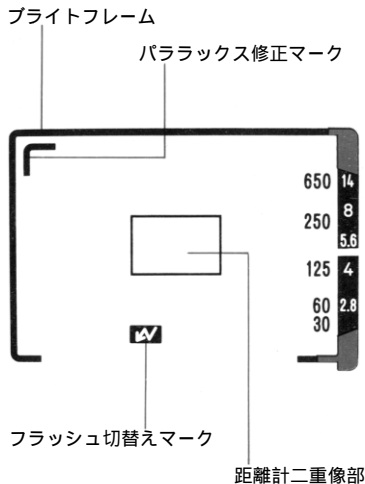
レンズの距離目盛は、フィルム位置を示した距離基準マーク＜⊖＞⑤からの距離が表示してあります。

**グリーン目盛を使いましょう**

日中の屋外撮影では、あらかじめ距離目盛を５mに合わせておくだけで、いちいちピントを気にする必要なく、いつでもシャッターボタンを押すだけのスナップ撮影を楽しむことができます。

1. フォーカスノブを真下に合わせると、距離目盛は５mに合います。
2. ファインダー内のメーター指針がF5.6の目盛より上にあれば、３m以上のどんな被写体にも正確なピントでEE撮影ができます。

## 3. 構図を決めます

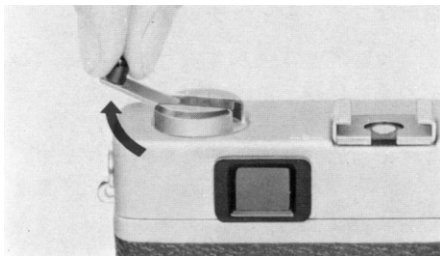
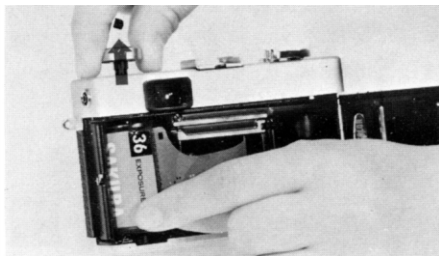
ファインダー視野内のブライトフレームで囲まれた内側が写る範囲になります。
撮影のときは、写したいものがフレーム内いっぱいに入るように構図を決めてください。
ただし、近距離撮影＜１ｍ＞のときは、パララックス＜視差＞といってファインダーとフィルム画面とでは被写体を見る位置が多少違うので、パララックス修正マークの内側に、写したいものが入るようにします。
**フラッシュ切替えマーク**：マニュアルリングをAUTOからはずすと、フラッシュ切替えマークが現われ、フラッシュ撮影またはＢ＜バルブ＞撮影になっていることを表示します。

## 4 カメラをしっかり構えて、シャッターボタンを押します。

よいピントの写真を写すために、カメラは両手で軽く持って、ファインダーをのぞき、カメラぶれを起さないようにシャッターボタンを静かに押してください。

# フィルムの巻きもどし方

カメラに入れたフィルムのきまった枚数の撮影が終ったら、元のパトローネに巻きもどしてから取り出します。巻きもどさずに裏ぶたをあけてしまうと、フィルムは全部だめになってしまいますからご注意ください。

**1** カメラ底部の巻きもどしボタン㉛を押し込みます。

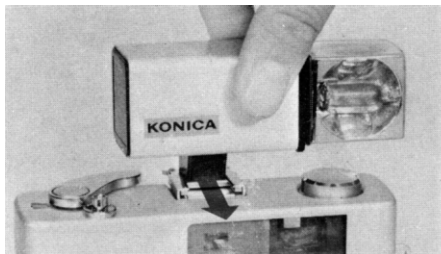
- フィルムが終りになって、巻き上げレバー②が途中で動かなくなることがあります。このような場合には、無理に巻き上げないで、巻きもどしボタン㉛を押したままレバーを止まる位置まで巻き上げて元にもどしてください。
- カメラからパトローネを取り出すときは、直射日光のあたらないところで行ってください。

**2** 巻きもどしクランク⑪を起し、クランクにしるされている矢印の方向に回します。巻きもどしボタンが回転しながら、フィルムがパトローネに巻きもどされていきます。

**3** 巻きもどしボタンの回転が止まったら――このとき手ごたえが急に軽くなる――巻きもどし完了です。巻きもどしノブ⑫を引き出して裏ぶた㉞を開き、パトローネを取り出してください。

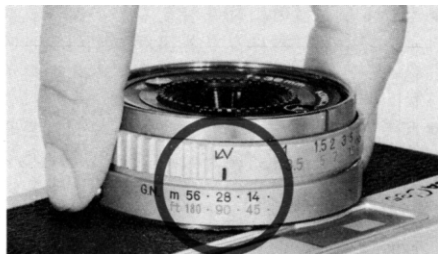
● 巻きもどしボタンは、レバーを巻き上げると自動的に元にもどります。

# フラッシュ撮影

ファインダー内のメーター指針が下側の赤マーク内に入ったときは、きれいな写真になりませんので、できるだけフラッシュ撮影をしてください。

## 簡単なフラッシュマチック機構

コニカC35は、使用するフラッシュバルブあるいはストロボのガイドナンバーを合わせると、被写体にピントを合わせるだけで自動的に適正絞りが得られます。
ガイドナンバーによるめんどうな計算は必要ありません。コニカキューブフラッシュとの組み合わせで、簡単にフラッシュ撮影ができます。
なお、ガイドナンバーを合わせると、フォーカスノブの作動は適正露出の得られる範囲内だけで動くように制限されます。

**1　フラッシュガンを取り付けます。**

コニカキューブフラッシュなどノーコード式が使えるものは、アクセサリークリップ④に取り付けるだけで、ノーコードフラッシュコンタクト③により直接接続されます。
そのほかのフラッシュガンまたはストロボを使うときは、クリップに取り付け、コード先端のプラグをカメラのフラッシユ接続ソケット㉖に差し込みます。

**2　ガイドナンバーを合わせます。**

マニュアルボタン⑮を指で押しながらマニュアルリング⑧を回し、ϟマークの指標に使用するフラッシュのガイドナンバーに相当する目盛を合わせます。目盛を正しく合わせると、クラッチが入り確実に固定されます。

● フラッシュ撮影に切り替えると、シャッター速度は1/25秒になりＸ接点ですから、M級・FM級のフラッシュバルブ、ストロボも同調します。

● ガイドナンバーを合わせる前に距離目盛を３ｍに合わせて、フォーカスノブを指先で固定したままマニュアルリングを回すようにしますと、ガイドナンバーのどの目盛も確実に合わせられます。

● ガイドナンバーの緑色、28<90>はASA100のフィルムでフラッシュキューブまたはAG-1Bバルブの常用ガイドナンバーとしてお使いください。

● ガイドナンバーの中間数字は、次のようになっています。

| | | | 〈40〉 | | 〈20〉 | | 〈10〉 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| G.N. | m | 56 | · | 28 | · | 14 | · |
| | ft | 180 | · | 90 | · | 45 | · |
| | | | 〈130〉 | | 〈65〉 | | 〈32〉 |

● ガイドナンバーはバルブの外箱に表示されています。表示のないものは、指定された距離に絞り値を掛けた数値がガイドナンバーになります。

| G.N. 〈m〉 | フラッシュ連動範囲 |
|---|---|
| 10 | 1ｍ～3ｍ |
| 14 | 1.2ｍ～5ｍ |
| 20 | 1.4ｍ～7ｍ |
| 28 | 1.7ｍ～7ｍ |
| 40 | 2ｍ～7ｍ |
| 56 | 3ｍ～7ｍ |

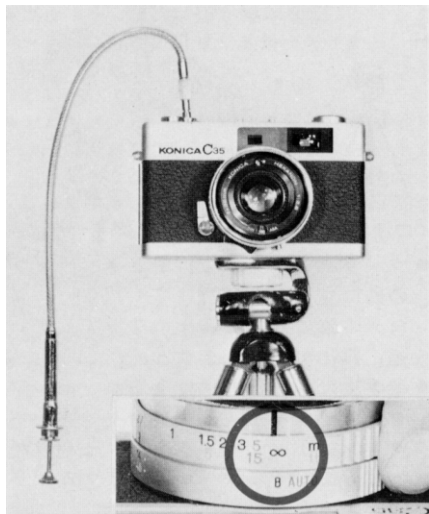
## 3　ピントを合わせシャッターをきります。

被写体にピントを合わせると、撮影距離に応じた適正絞りが自動的に決まります。
シャッターボタンを静かに押してください。ボタンを押すと同時に発光してフラッシュ撮影が行なわれます。

# セルフタイマーの使い方

コニカC35のセルフタイマーは、EE撮影、フラッシュ撮影のいずれの場合でも使用できます。
巻き上げレバー②を操作してからセルフタイマーレバー⑩をいっぱいに回してセットし＜この逆の順序でもよい＞シャッターボタン①を押すとセルフタイマーが働き、約10秒たってシャッターがきれます。

- ● シャッターボタンを押すとき、カメラの前に立つことは避けてください。ご自分の陰に対する露出になってしまい、適正露出が得られません。
- ● 巻き上げレバーの操作を忘れ、セルフタイマーのみセットしてシャッターボタンを押すと、セルフタイマーだけが作動してシャッターがきれませんからご注意ください。

# B＜バルブ＞露出について

マニュアルボタン⑮を指で押しながらマニュアルリング⑧を回し、Ｂ目盛を指標⑨に合わせてシャッターボタンを押すと、Ｂ露出といってボタンを押している間だけシャッターが開き、指を離すと閉じるので、夜景撮影などの長時間露出に用います。

- Ｂ露出では絞りは開放になりますので、F2.8に対する露出を与えてください。
- Ｂ露出を使用するときは、三脚をカメラ底部の三脚ねじ㉚に取り付けるか、固定した台の上にカメラを安定させてください。
  ケーブルレリーズはシャッターボタンにねじ込んでお使いください。

# コニカ C35 のおもな性能

**型式**　35mmレンズシャッター式EEカメラ
〈自動露出メーター内蔵、連動距離計付〉

**画面サイズ**　24×36mm

**使用フィルム**　35mmフィルム〈J 135〉パトローネ入り

**レンズ**　ヘキサノン38mm　F2.8　〈3群4枚構成〉　画角60°
カラーダイナミックコーティング

**焦点調節**　レンズ全群回転繰出しヘリコイド式　回転角48°
至近撮影距離1m

**シャッター**　コパルBマット特殊プログラム自動シャッター　ビハインド式B・1/30～1/650秒　無段階変速〈B露出は絞り開放のみ〉
フラッシュ時は1/25秒　X接点　セルフタイマー内蔵

**露出調節**　CdS使用のEE〈エレクトリック・アイ〉機構による自動露出調節　受光角上下26°　左右30°
電源に1.3V水銀電池使用〈JIS　H－C型〉

**EE連動範囲**　ASA100のフィルムでEV8〈F2.8　1/30秒〉～EV17〈F14.3　1/650秒〉　ASA400では低輝度EV6まで連動可能
フィルム感度目盛ASA25～400　DIN15～27

| ファインダー | 採光式ブライトフレーム　倍率0.46×　パララックス修正マーク、シャッター速度・絞り目盛、露出警告マークおよびフラッシュ切替え確認用マーク表示 |
| --- | --- |
| 距離計 | 一眼二重像合致式連動距離計　補色鏡使用　有効基線長12mm |
| フラッシュ連動 | マニュアル〈フラッシュ〉切替え時にクラッチ方式でフォーカスリングと結合するフラッシュマチック機構　距離連動範囲1〜7m　ガイドナンバー目盛10 14 20 28 40 56〈m〉　ノーコードフラッシュコンタクトとフラッシュ接続ソケット付 |
| フィルム巻き上げ | トップレバーによる一操作巻き上げ　シャッターセルフコッキング　巻き上げ角132°　引出し角30°　二重露出防止 |
| フィルムカウンター | 裏ぶたを開くと自動的にスタートマークにもどるオートマチックフィルムカウンター　順算式 |
| フィルム装てん | コニカEL方式〈特許コニリール使用〉 |
| フィルム巻きもどし | 巻きもどしボタンを一度押してクランクで巻きもどす　巻きもどしボタン自動復帰式 |
| フィルター | ねじ込み式　ねじ径46mm　ピッチ0.75mm |
| 大きさ・重量 | 112mm〈幅〉×70mm〈高さ〉×51mm〈厚さ〉　370g |